

# 平成31年度 シラバス

教科名	地理歴史	科目名	地理B	履修学年	第3学年
単位数	2単位	使用教材	教科書：新詳地理B（帝国書院） 地図帳：詳解現代地図 副教材：スタディノート地理B（数研出版） フォトグラフィア地理図説（東京法令出版）		
科目目標	現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域について歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。				
履修上の注意点	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習の基本は授業である。集中して取り組みこと。</li> <li>・復習、小テスト、課題等の提出を怠らない。</li> </ul>				
学期	時期	単元名	学習内容		
1	中間 考查 まで	世界地図の利用 2年での学習事項の復習 第Ⅲ部 現代世界の地誌的考察 2章 現代世界の諸地域 3節 東南アジア  4節 南アジア	世界の国名の確認 ケッペンの気候区分など地理的知識の確認  東南アジアの歴史と文化・民族 ASEANの結成と工業の発展 ASEANの変化と課題 発展するインドの産業と変化 関係強化が期待される日本とインド		
	期末 考查 まで	2章 現代世界の諸地域 5節 西アジアと中央アジア  6節 北アフリカと サハラ以南のアフリカ	イスラームを中心とした生活文化 交易を軸に発達した都市 豊かな資源と人々の生活  歴史的な背景によって形成された文化 一次産品への依存が強い産業		
2	中間 考查 まで	7節 ヨーロッパ  8節 ロシア	ヨーロッパの成り立ち 結びつくヨーロッパ 移り変わるヨーロッパの工業 これからのヨーロッパ  ロシアの歴史と社会の変化 大きく変化したロシアの産業		
	期末 考查 まで	9節 アングロアメリカ  10節 ラテンアメリカ	移民国家としてのアメリカ合衆国の発展 世界の農業のかぎをにぎるアメリカ合衆国 進展する科学技術と産業 ヨーロッパ社会の影響が強い文化 大土地所有制と農業の変化 鉱山資源を基盤とした工業化と生活の変化		
3	学年 末考 査ま で	11節 オセアニア  3章 現代世界と日本 1節 日本が抱える地理的な諸課題	オセアニアの移民の歴史と多文化社会 資源を通じて強まるアジアとの結びつき アジア諸国に輸出される農畜産物  日本が抱える地理的な諸課題		
評価 方法	①関心・意欲・態度 (10)点		②地理的な見方・考え 方 (15)点		③表現・処理 (15)点
	④知識理解 (60)点		出席状況等		班別活動・テスト形式 演習
		プリント・ノート・ レポート		定期考查等	